

青梅市の公の施設指定管理者評価シート

令和3 年度実施分

施設名	青梅市子育て支援センターはぐはぐ		
指定管理者名	株式会社 明日香		
指定管理期間	令和3年4月1日～令和8年3月31日	担当課	子ども家庭支援課
設置目的	子育てと子どもの健やかな成長を支援する場を提供し、子育ての支援と児童福祉の増進を図る		

評価ランク	評価内容
S	協定等を遵守し、仕様よりも優れた管理であった。
A	協定等を遵守し、仕様に沿った管理であった。
B	協定等を遵守し、おおむね仕様に沿った管理であったが、一部に課題があった。
C	協定等を遵守できず、仕様に沿った管理ができなかった。

評価項目	評価内容	評価方法	指定管理者評価	評価理由	市評価	評価理由	
管理状況	適性な管理の履行	協定や事業計画に沿った管理が適切に履行されているか。 ・業務の履行(清掃・巡回の回数など)は適切か ・人員配置は適切か。 ・協定や事業計画どおりの管理となっているか など	月報シフト表	A	業務の履行、事業計画に基づいて業務管理を行っている。 人員配置は協定に定める配置を行っている。	A	協定の管理運営業務基準に沿った管理が実施されている。 協定に定める人員の配置が確保されている。
	事業報告	定められた期間での報告および連絡が指定管理者からされているか。	事業報告書 月報	A	協定書を遵守し締切までに報告を行っている。	A	月報(管理業務日誌・子育て支援業務日誌)および事業報告書は期日までに提出されている。
	安全性の確保	管理区域内の安全性については十分に確保されているか。 ・施設の安全性は確保されているか ・協定や事業計画どおりの管理となっているか など	現地調査 点検報告書 マニュアル	A	敷地内をモニター及び目視で確認を行っている。南側玄関から事務所まで距離があるため、廊下から扉イルームへの引き戸は常時安全確保の為閉鎖している。自動ドア、消防設備については、協定に沿った点検を行っている。	A	施設内を目視および防犯カメラのモニターにより確認し、管理区域内の安全性が確保されている。 自動ドア、消防設備については、協定に沿った点検がなされている。
	法令等の遵守	個人情報保護のための体制、書類および情報の整理および保管等は適正であるか。 ・市への報告は適時、適切にされているか など	現地調査	A	個人情報に関する書類(利用者票、相対記録等)は必ず鍵付きの戸棚・引き出しに保存している。書類の廃棄時はシュレッダーで処理している。	A	個人情報を含んだ書類については、鍵のかかる書庫等に適切に保管されているとともに、廃棄の際は裁断し、適切に処分されている。
	業務記録	業務等の記録は、適正に作成、整理および保管がされているか。	現地調査	A	管理・業務日誌は毎日作成しPC保存をしている。紙媒体でも保管している。	A	パソコンで作成し保管するとともに、紙出力して保管されている。
	緊急時対応	災害時等の緊急時の体制は整っているか。	緊急連絡網 緊急時対応マニュアル	A	事故対応・災害対応のマニュアルを作成している。	A	事故発生時および災害発生時の対応マニュアルが整備されている。
		災害時等の緊急時の対応研修、訓練等を行っているか。	事業報告書	A	月1回の利用者参加の訓練の実施と、職員への災害時の対応に関する研修を行っている。	A	毎月、避難訓練を実施している。
適切な財務・財産管理	適切な財務運営・財産管理が行われているか ・建物や器具の破損、物品の紛失等はあるか など	現地調査	A	定期的に施設内の設備点検を行い、破損、物品の紛失が確認されたら速やかに対応を行う事としている。	A	経年劣化で修繕が必要な箇所は見受けられるが、建物や器具の破損、物品の紛失等はない。	
事業効果等	事業の取組	事業計画どおりのサービスが提供されているか ・事業の計画、実施、成果は計画どおりか など	事業報告書	A	コロナ禍により計画内容の一部見直し等を行ったが、計画通りの対応を行っている。	S	緊急事態宣言の発令により一時臨時休館とした。利用人数制限等の感染症拡大防止の対策を講じて再開した。コロナ禍であるため、事業を縮小するなどの工夫をして実施している。
	利用の状況	事業計画どおりの利用状況となっているか ・利用者は事業計画どおりか(環境の変化など外部要因を考慮)	事業報告書	A	コロナ禍により計画内容の一部見直し等を行ったが、計画通りの対応を行っている。	A	コロナ禍であったため、利用人数の制限をして実施した。
	利用者意見の収集	利用者アンケート等を年1回以上実施し、利用者意見の収集をおこなっているか	アンケート実施 結果報告書	A	2022年3月にアンケートを実施し、利用者の意見を収集した。今後も継続して実施する。	A	コロナ禍であったため、利用人数を制限をしていた中での実施であったが、
		利用者の満足度を得られているか ・職員の接客対応、利用条件等は適切か	アンケート実施 結果報告書 現地調査	A	アンケート結果での満足度は高いが、常に職員の接客対応の向上の為、職員会議での話し合いや研修の実施を行っている。	S	アンケート結果は、スタッフの対応等で良好な回答を得ている。
	利用者意見に対する対応	利用者アンケート等による意見に対し、適切に改善策が講じられているか	アンケート実施 結果報告書 現地調査	A	利用者から意見や要望に対して改善出来る事項は、速やかに対応を行っている。	A	SNSを通じた要望等に対し、適切に対応をしている。
	行政目的の達成	行政と連携を図り施設の目的を達成しているか ・施設の設置目的を達成しているか ・市および関係機関との連携が適切に行われているか など	事業報告書 月報	A	常に市及び保健所などの行政機関と連携を図り、利用者の状況に応じて、速やかに連絡、対応依頼、情報共有を行っている。	A	市および関係機関と適切に連携をしている。
	その他提案内容等	指定管理者選定時に提案のあった事項等について、提案とおりに実施できたか	事業報告書 現地調査	A	コロナ禍により提案内容の一部見直し等を行ったが、提案した離乳食講座、親子リトミック、夏祭り、クリスマス会等の対応を行っている。	A	コロナ禍であるため、縮小・中止はあったが、工夫をして実施している。
会計	処理	管理業務の会計に関する帳簿、書類の整備および保存は適正にされているか。	現地調査	A	支出は毎月帳簿し管理している。また書類等も鍵付きのキャビネットに保管している。	A	帳簿類は適切に整備、保存されている。
	管理	現金等の管理は適正であるか。また、金庫等の鍵の管理は適正であるか。	現地調査	A	施設に現金の保管はしておらず、購入する場合は建て替え清算。もしくは本部スタッフが購入。鍵の管理は徹底して行っている。	A	施設内では現金の管理をしていない。また、金庫の鍵は適切に管理されている。
収支状況	施設の収支決算状況	赤字決算に陥っていないか。 予算と決算に大きな相違があった場合はその相違の理由が的確である。	収支報告書	A	適正に行われている。	A	適正である。
	指定管理者の収支決算状況	経常利益率(経常利益÷売上高×100(当期経常増益額÷経常利益×100))がプラスになっており、赤字決算に陥っていない。	財務諸表	A	適正に行われている。	A	適正である。
		借入金に依存した資本構造ではなく、自己資本比率(自己資本(または正味財産)÷総資本×100)が30%以上となっている。	財務諸表	A	適正に行われている。	A	適正である。
	流動比率(流動資産÷流動負債×100)が100%以上となっている、事業継続の安全性に不安がない。	財務諸表	A	適正に行われている。	A	適正である。	

1 指定管理者自己評価における評価理由、意見等

評点	数	記入欄
S	0	<p>記入欄</p> <p>コロナ禍の状況でイベント等の事業計画や日々の運営に制限を設けての対応をせざるを得なかったが、職員一同で工夫をして対応を行い、実施をしている。それにより、利用者、特に若い世代の親の来館、イベント参加が増えており、利用者からは「この様な施設があることは子育てする者としては大変有難く思っている。」との声が多く上がっている。</p> <p>利用者により安心して利用して頂く為、更なる職員の接客対応、知識等の向上の為、日々の職員間での話し合いや社内外研修への参加を行っている。それにより、利用者から職員の信頼度は上がっている。</p> <p>職員は常に利用者の状況に気を配っており、利用者の状況によっては速やかに市や保健所等の行政期間と連携を行い、利用者の子育て支援を直接・間接的に実施している。</p> <p>また、子どもと共に来館する父親の来館も増えて来ている。特に週末、祝日、長期休暇期間が増えてきているので、今後も継続して来館してもらえ様、父親と子どもが共に楽しめるイベント等の実施を検討していきたい。</p> <p>イベントやその他の案内事項の利用者への周知をTwitterを利用して実施しており、Twitterを確認してイベントへ参加、利用時間等の案内時間の確認を行う利用者が増えてきている。Twitterを利用している利用者が多い為、イベントや日々の運営に関する要望等の意見をTwitterにて聴取する対応も行っていく。</p> <p>新たな試みとして、玩具のサブスクリプションサービス(トイサブ)の導入を行っているが、知育玩具中心であることもあり、利用者からの評価がとても高く、毎月新たな玩具を楽しみに来館する利用者が増えてきている為、今後も同サービスの利用を継続し、利用者満足度を更に高めていく。</p>
A	21	
B	0	
C	0	

2 市の評価、意見等

評点	数	記入欄
S	2	<p>記入欄</p> <p>指定管理者初年度であったが、コロナ禍であったため、子育て支援センターの一時利用休止や利用人数制限等の感染症対策を講じて実施となった。そのためイベントの中止や縮小などの対応となったが、工夫をして実施しており、来館者の増加に取り組んでいる。</p> <p>また、指定管理者が自主的に子育て支援センターのホームページやTwitterなどを開設し、情報発信に努めている。今後も利用者の利便性向上のために取り組みを継続されることを期待する。</p>
A	19	
B	0	
C	0	